

〈介護のお仕事に役立つ〉

# 高齢者に多い肺炎 ～誤嚥性肺炎の基礎知識～



講師 木下内科クリニック 川口 貴行 院長

肺炎になると、身体はどうなってしまうのでしょうか？  
正しく知って『正しい予防・正しいケア』をしましょう！

多くの肺炎が細菌やウイルスによって発症するのに対し、老人に多い誤嚥性肺炎発症のきっかけは異物です。食べた物などが気管に入り込んでしまうと、反射的に激しく咳き込んで気管から出してしまいます。お年寄りの場合、体力がないために、気管に異物が入ってしまっても、咳き込みが弱くて外に出してしまうことができません。また、寝たきりの人なども食べたもの、唾液、胃液などを誤嚥しやすく、結果的に誤嚥性肺炎にかかりやすくなってしまいます。さらに免疫能も低下し発熱もしにくくなってしまいますので、肺炎になっていても気づかない場合もあります。

介護に携わる皆さまが、本講座内容を実際の現場で活かしていただければ幸いです。

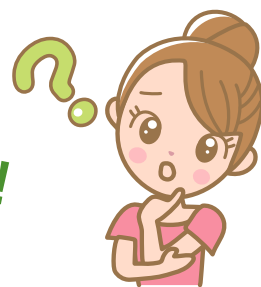
## 【プロフィール】

平成12 神戸大学医学部卒業  
神戸大学附属病院  
神戸大学大学院 医学系研究科  
高砂市民病院勤務を経て現在に至る

- 総合内科専門医
- 糖尿病専門医
- 消化器病専門医
- 老年病専門医
- 抗加齢医学専門医
- 認定産業医



身近な疑問に、  
川口院長がお答えします！



日時 2017. 8. 4 (金) 18:15～  
場所

介護老人保健施設 **オアシス/2F**

〒547-0031 大阪市平野区平野南1丁目7-7

